

JSA 神奈川支部通信

No. 10 October 2022 日本科学者会議神奈川支部 発行

事務局長：☎230-0071 横浜市鶴見区駒岡 3-30-G-408 飯岡ひろし

HP : <https://jsa-kanagawa.jp>、携帯電話 080-1987-0994、E-mail : [iiooka408\(at\)gmail.com](mailto:iiooka408(at)gmail.com)

年会費 10800 円、院生・読者 5400 円 ゆうちょ銀行振替口座 0280-1-12774 日本科学者会議 神奈川支部

この号の見出し

- ◆日本科学者会議神奈川支部(JSA-Kanagawa)ホームページを開設 支部事務局長 飯岡ひろし
- ◆市民の市長をつくる会が「第2回山中市政を進めるつどい」を開催 後藤仁敏
- ◆山中市政誕生から1年 市民のための市政を考える講演と報告 後藤仁敏
- ◆「量子コンピュータ」についての本の紹介 神奈川民間懇 北山宏之
- ◆安保法制違憲かながわ訴訟原告団集会 東京高裁・最高裁での裁判に向けて 後藤仁敏

日本科学者会議神奈川支部(JSA-Kanagawa)のホームページを開設

JSA 神奈川支部事務局長 飯岡ひろし

URL は <https://jsa-kanagawa.jp> です。

JSA-Kanagawa で検索するとすぐです。昨年の支部大会で日本科学者会議神奈川支部

(JSA-Kanagawa) のホームページを開設することを決定し、7月の支部幹事会で確認のうえ、公開しました。ぜひ、ご覧ください。会員の意見交換の場としてのブログ、おのこのイベントなどのお知らせをのせる欄もあります。公開したばかりで、間違いや、重複がありますが、それらを含めて、次回の更新時(毎月月末の予定)に対応します。ホームページは、支部からの一方的な通知の場であっては長続きしません。毎月の更新を重ねるたびに、会員の皆さんから寄せられる、さまざまな情報、意見などによって、充実を図っていきたいとおもいます。

全国大会・支部大会では、高齢化や退職などで、減少する会員数に歯止めをかけることが課題になっています。政府による新自由主義的な思想の広がりによって、国民の生活、思想信条の自由が脅かされています。学術会議への干渉、軍事研究への誘導、卓越大学院、任期制による雇止めなど、大学、研究機関もかつてない危機にあります。このようななかで、「人類の生存と平和のための科学を探究し、分野をこえて科学者が協力共同する学会」、さまざまな専門分野の研究者・専門家などが結集し、SDGs など市民の



知的好奇心に応えることができる JSA の役割は大きいものがあります。全国の各地に組織をもち独自の活動をひろげています。

神奈川支部でも研究会、講演会、を開催、コロナなどへの見解を発表して自治体に要求をしてきました。昨年の横浜市のカジノ問題では、反対運動に参加して、反対派の市長を実現することができました。支部では『支部通信』を毎月発行し、イベントの開催予定、すでに開催された内容、さらには書評などの多彩な記事をのせ、今回の 9 月号で Vol. 57 No. 9 におよびます（この、神奈川支部の歴史は、ホームページの後藤前事務局長のホームページの支部紹介をみてください）。しかし、支部通信は会員・読者に郵送されるため、その範囲は限定されます。

この支部通信の流れをうけて、日本科学者会議と『日本の科学者』の活動をより広く知ってもらい、会員・読者を増やして行きたいという支部活動のためには、インターネット環境さえあれば、誰でもがみられるホームページは魅力的な媒体です。コロナ禍で集まりづらい環境では、とくにです。支部では、読みやすく、分かり易く、若い人にも興味をもたせようページを創ることにしました。当然、スキル、時間がかかります。制作にあたっては、支部の積立金の一部とコロナによる残額増大分をあてて、相模原市「障害福祉サービス施設シェーン」に委託しました。

コロナ禍のなかで、画面を見ながらの訂正、要望など対面の打合わせができないため、なかなかイメージがわからないという予想外の影響、担当者の転職と多忙、などなど、困難もありましたが、やっとのことで開設にいたりしました。このホームページは、スマホ対応になっていますし、また、他の支部のホームページとはちがひ、JSA-Kangawa を見れば神奈川支部だけでなく、JSA そのものがわかるようなつくりになりました。また、講師紹介の欄もありますので、ご相談ください。

リンクを歓迎しますが、その際は一言、ご連絡をください。なお、会員。読者の方で、メールアドレスの登録がない方がいますので、こちらもおねがいします（ホームページに問合せのボタンがあります。入会、購読もできます）。

市民の市長をつくる会が「第 2 回山中市政を進めるつどい」を開催

後藤仁敏

横浜市で 7 月 30 日、市民の市長をつくる会が第 2 回山中市政を進める市民のつどいを開きました。161 人が参加。会場は熱気にあふれました。

主催者を代表して筆頭代表委員の私が、「来年の市議選で山中市政を支える市議を一人でも多く当選させたい。それが山中市長の公約を実現させることにつながる」とあいさつしました。

日本共産党の畑野君枝前衆院議員は、参院選の結果、安倍元首相の国葬など国会情勢、市民と野党の共闘の再構築、統一地方選について訴えました。

党市議団の、あらき由美子団長は、山中市長が市長選で公約した「子どもの医療費ゼロ」「出産費用ゼロ」の「三つのゼロ」「敬老パス自己負担ゼロ」と中学校給食の全員実施に対し、自民、公明などが取り下げろと迫っていることを紹介。これらの公約が中期 4 年計画に明記されるかどうかがかぎだと述べました。



図 1 報告する畑野君枝前衆院議員

神奈川自治体問題研究所の渡部俊雄事務局長が、市長の基本姿勢、市の財政ビジョンなどについて報告。横浜市民団体連絡会の水野博事務局長が、市長の公約実現署名を進めようと訴えました。

「市民のための横浜市政を進める会」の岡田尚代表世話人が「山中市長と私たちのつながり」と題して発言しました。

市民の市長をつくる会の菅野隆雄事務局長が、活動提起として、公約実現を求める署名の推進、中期4カ年計画に市民要望を反映させる取り組み、市議選で山中与党議員を多くすることなどを呼びかけました。

山中市政誕生から1年 市民のための横浜市政を考える講演と報告

後藤仁敏

オミクロン株の第7波の感染爆発の真っ最中の8月20日、市民のための横浜市政を進める会主催の「山中市政誕生から1年 市民のための横浜市政を考える講演と報告が、横浜市技能文化会館2階多目的ホールで52名の参加で開催されました。

最初に、岡田尚世話人代表が、「2019年8月22日、林市長は『カジノは白紙、市民の皆様の意見を伺って方向性を決定』という公約を破ってIRカジノの誘致を決定した。そして、2021年8月22日、カジノ反対の山中市長が誕生した。コロナウイルス感染爆発で残念ながら、今日のシンポジウムは講演と報告となり、参加者も制限した。私もコロナウイルスに感染し、今週からようやく仕事に復帰した。山中市政が誕生して1年経過したが、今日からまた新しい1年が始まる。その方向を示す集会にしたい」と主催者挨拶をしました。

基調講演として、山崎圭一さん(横浜国立大学大学院教授、経済学)が「山中市政誕生の評価と住民自治をどう発展させるか」について以下のように話しました。横浜市政は他の大きな政令指定都市と比べて、市行政のトップである助役、最近では副市長が市長に選出されていないという特徴がある。これは、市民社会が強いという面と、東京に近いので中央政界からの初力が強いという面があると思われる。



図1 講演する山崎圭一さん

2017年にも市民と野党の共同が実現したが、林市長は「IRは白紙」と公約して当選した。2019年8月、市長はIR誘致を表明し、市民は法定数の3倍を超える19万3193筆の署名を集めて、地方自治法74条に基づいて住民投票を求めたが、市議会で否決された。市民は「カジノの是非を決める横浜市民の会」を「カジノ反対の市長を誕生させる会」に変え、幅広い共同を実現して山中市長を誕生させた。

選挙における幅広い市民の共同は、ブラジルでも左派と中道が共闘している。ペルーでも農村部の小学校教師が大統領選で勝利した。チリでも中道左派と左翼、中道連合が共闘して大統領選で勝利した。保守的な傾向が強かったコロンビアでも左派の大統領が誕生している。

しかし、東南アジアでは、政治家のカリスマに依存した政治、政治の分極化、政治動員システムの変化、民主主義の後退で民主主義が後退している。V-Demによると、2011年から有害な分極化や表現の自由が脅かされている国が増えている。

日本は「島国根性」が強いので、最後に少し大陸的な話をする。ブラジルのサンパウロ州の敬老パスは65歳以上は都市と郊外都市を結ぶインターシティが無料。ストライキはブラジルでは毎日あり、2021年1月～9月には502件だった。軍事警察も賃上げ要求のストをうつ。アルゼンチンでは工場が倒産しても労働者は勤労の権利があり、その見解を実行する。学校給食では、島根県隠岐島の海士町の給食はヒラマサのアクアパッツア、サザエの煮込みご飯など豪華で有名。横浜でも海外から視察が来るくらいの世界一の給食を実現したいというのが私の夢だ。ブラジルのポルト・アレグレ市では参加型予算がある。日本でも志木市、市川市などで行われている。この横浜でも、議会、行政、住民が一体となって地方自治を発展させてはどうか。

つづいて、管理栄養士の牛山和子さんが「すべての中学校でみんなができたてのを食べられる給食を始めてください」という次のような報告をしました。日本では、小学校では98.9%だが、中学校で2010年以降増えてはいるが、横浜で実施されていないので78.0%となっている。中学生が一番の育ち盛りで、食育基本法では「子どもたちに対する食育は、心身の成長及び人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育んで基礎となるものである」とされている。新聞報道では2026年度から全員給食を実施とあるが、今後の状況を見すえたい。

神奈川県保険医協合理事小児科医の藤田倫成さんは、「こども医療費無料化など『3つのゼロ』を考える」について報告しました。神奈川県の小児医療費助成は就学前までと低水準だが、各市ではそれに上乗せした助成をしており、21市町村で中学卒業まで拡充している。ただ、所得制限などは自治体間でさまざまであり差がある。新聞報道では2023年度から中学3年生まで無料化とあったが、まだ市議会は通っておらず、絵に描いた餅にならないよう願っている。

最後に、代表世話人の岡田尚さんが、「私たちが求める住民自治、それを実現するために」について次のように報告しました。山中竹春市長を誕生させたのは、林前市長の公約破りと住民投票条例案の否決への怒りであった。住民投票を求める署名運動は幅広い陣形で進められ、それが市長選へとつながった。市長選に市民は何を求めたのか、いつでもその原点に立ち戻る必要がある。要求実現をもとめる運動から権力奪取の政治運動へと私たちは進んだ。今、この横浜で山中市長のもとでの住民自治の確立に向けて新たな一歩を進めよう。

本来なら、会場にあふれるほどの参加者が集まる予定だったのに、コロナ禍で参加者が宣言され、残念な結果になった。しかし、後日、動画配信されることになっており、ぜひ、視聴していただきたいと思います。

「量子コンピューター」についての本の紹介

神奈川民間懇 北山宏之

知人から依頼されたので、近くの図書館で「量子コンピュータ」で検索して読了した以下の本についてメモ風にまとめた。

- ① 「量子コンピュータの基礎」 細谷暁夫著 サイエンス社 1999年12月発行



- ② 「量子コンピュータへの誘い」 石井 茂著 日経BP社 2004年12月発行
- ③ 「アインシュタインの反乱と量子コンピュータ」 佐藤文隆著 京都大学学術出版会 2009年2月発行
- ④ 「佐藤文隆先生の量子論」 佐藤文隆著 BLUE BACKS 2017年9月発行
- ⑤ 「トコトンやさしい量子コンピュータの本」 山崎耕造著 日刊工業新聞社 2021年1月発行

量子コンピュータの意味や歴史的背景は、③の第5章あたりが断然優れている。波動関数や量子力学の解釈問題も絡んできて奥が深い。④は初心者向け。

量子力学の専門家でない人の解説書の②、⑤は、深みはないが量子コンピュータが何となくわかったような気にさせてくれる。②では、NMR方式で量子コンピュータが初歩的な段階では実現されていることが紹介されている。より詳細には①の第5章にあるが、かなり厄介な物理過程を用いてむづかしい数式の羅列で説明されていて、ふに落ちる動作原理の理解には至っていない。

なお、⑤のp134では、IBMによる量子コンピュータを操作できるクラウドサービスを無償で提供していることが紹介されている。確認すると確かに以下のサイトがあった。マニュアルも使用例も見れるのこと。最新情報も満載のようだ。

(パソコン上で下記の言葉、たとえば、IBM Cloud、量子コンピュータなどと入力し検索されたし)

IBM Cloudで量子コンピューターを無償で触ってみよう！ - Qiita

このサイトに量子コンピュータの原理について至れり尽くせりの丁寧な紹介あり。大学の講義もアップされている。

量子コンピューティング - 日本 | IBM

確か⑤に記載されていたが、量子コンピュータを使う際には量子力学の理解は不要だがどんな量子過程を用いれば性能の良いコンピュータが実現できるかの開発・研究には量子力学の深い理解が必要とのことだった。

9月5日、安保法制違憲かながわ訴訟の原告団集会がかながわ労働プラザで開催されました。はじめに、岡田尚弁護士が開会挨拶し、訴訟の意義と今度の裁判への協力を呼びかけました。ついで、福田護弁護士が「安保法制違憲訴訟の現段階―高裁・最高裁に向けて」について、以下のよう



図1 報告する福田護弁護士

3月17日のかながわ訴訟の判決は、付言部分で、「関連2法については、『存立危機事態』として想定される事態の範囲など、既定の文言のみからはただちに明らかと歯言え

ない部分もあり」、「相当数の国民の理解ないし共通認識が不十分なまま、本件各差し止め請求に係る命令及び事実行為が行われ、あるいは、行われる蓋然性が生じることになれば、決して望ましいこととはいえない」とし、「蓋然性がいまだ認められるに至っていない現段階のうちに」「憲法が採用する立憲民主主義と平和主義の下」「適切に機能する制度として整備されることが望まれる」と述べている。

これはかなりつつましい表現ではあるが、中身的には勝訴的な判決といえる。全国の裁判で唯一の安保法制の問題点を指摘した判決である。

安保法制違憲訴訟は全国22の裁判所に25件の裁判がたたかわれている。地裁で2件、高裁で19件、最高裁で1件である。このなかで、甲府訴訟の東京高裁での裁判で長谷部恭男教授の意見書が、長野訴訟の東京高裁での裁判で石川健治教授の意見書が作成されており、役立つところが多い。

長谷部教授の意見書では、集団的自衛権行使容認の根拠を個別的自衛権のみが許されるとしてきた政府見解に求めることで論理的破綻している。また、「いったん政府が具体的な行為をとるならば原告らを含む国民に膨大で甚大かつ不可逆的被害が発生する危険がある場合には、予防＝事前配慮原則にのっとり、国賠法1条1項における違法性を認定すべき十分な理由がある」としている。

石川教授の意見書では、安保法制の制定は法的には「クーデター」とし、裁判所は違憲判決をすべきとしている。

私たちはこれらを活用し、さらに裁判を進めて行きたい。高裁での裁判は厳しい面もあり、12月6日14時からの東京高裁101号法廷での第1回審理には傍聴席を埋め尽くすほどの人に集まっていたきたい。

その後、5名の弁護士の決意表明と原告からの質問への弁護団からの回答が行なわれました。いよいよ東京高裁での裁判が始まります。横浜地裁での判決に自信を深め、さらに裁判をたたかってゆく決意をかためる集会となりました。

行事案内

☆9月22日(木) 18:30～ 講演「やさしく強い経済学」 会場：川崎市総合自治会館大会議室(武蔵小杉駅徒歩5分) 講師：大門実紀史(参議院議員) 参加費無料 先着80人 zoom配信あり 主催：日本共産党川崎市議団 問合せ：044-200-3360

- ☆9月23日(金・祝) 10:00～ **みんなで食べる中学校給食 10万集めきろう集会** 会場：横浜市従会館4階ホール(桜木町駅徒歩10分) 報告、運動の交流など 主催：横浜学校給食をよくする会など 問合せ：045-241-0005
- ☆9月23日(金・祝) ①10:30～、②14:00～、③18:00～ **「あの日のオルガン」上映会** 会場：厚木市文化会館小ホール(小田急線本厚木駅徒歩13分) 一般900円、学生・障害者・付添500円、未就学児無料 主催：厚木市九条の会ネットワーク 問合せ：090-1889-4103(川瀬さん)
- ☆9月23日(金・祝) 13:30～ **学習会「憲法9条と平和外交」** 会場：藤沢市民会館第一展示ホール(藤沢駅南口徒歩10分) 講師：布施祐仁(フリージャーナリスト) 参加費500円 主催：ふじさわ・九条の会 問合せ：090-9239-0864(島田さん)
- ☆9月23日(金・祝) 13:30～ **平和を求めて～未来へつなぐ～「私の願い」** 会場：小田原三の丸ホール(大ホール) 13:30(開演)、13:00(開場) 第一部：小田原にも空襲があった 小田原は、空襲を受けた国内最後の地であることを知ってもらおうと、空襲当時の様子を収めた映像を流す。また東京大空襲経験者による語り、元劇団四季メンバーらによる歌唱で「戦争の悲惨さ」「生きていることのありがたさ」などを伝える。第2部：ソングソング・アラカルト。市民合唱団や小田原・足柄を拠点に活動するミュージカルチームの小中高生が登場し、合唱などを披露する。参加費：3500円(全席自由) チケット取扱：小田原三の丸ホール(ウェブ・窓口)、ハルネ小田原街かど案内所(窓口のみ)、平井書店、エプーゼ、鴨宮歯科 主催：「私の願い」小田原実行委員会 連絡先：金子(080-5510-9510)、配島(090-9360-8952)
- ☆9月23日(金・祝) 15:00～ **安倍元首相の「国葬」反対 平和憲法守りいかそう！ 民主主義を守ろう 鶴見区内パレード** 鶴見駅西口集合～豊岡商店街～鶴見駅東口解散 主催：9条の会鶴見区交流センター、ストップ戦争法 安倍政治を許さない鶴見区の会、3区野党共闘を求める市民の会 問合せ：鶴見区革新懇事務局(080-3727-5352、金谷)
- ☆9月24日(土)～10月7日(金) **映画「2887」(河野優司監督)の上映** 24～30日10時～、10月1～7日17時40分～ 9月26日(月)上映後に、トークイベント開催、ゲスト：松元ヒロさん 場所：横浜シネマリン(045-341-3180)
- ☆9月24日(土) 13:00～17:00 **第65回JCJ賞贈賞式** 13時から14時 記念講演：上西充子さん(法政大学キャリアデザイン学部教授)「何のために報じるのか」、14時から17時 贈賞式 受賞者によるスピーチ 会場：東京の全水道開館4階大会議室(JRまたは地下鉄三田線水道橋駅徒歩2分) 参加費1000円(会場参加、会場で支払い) 参加申込み：会場参加はJCJ事務所にメールoffice@jcj.gr.jpで、先着30人まで、オンラインは、<https://jcjsyou.peatix.com/> から手続きを。申し込んだ人にはurlを送ります。主催：日本ジャーナリスト会議 問合せ：03-6272-9781
- ☆9月24日(土) 13:30～ **日中国交正常化50周年記念講演会「ウクライナ侵攻と米中競合のなかの中国と日本」** 講師：藤原帰一(国際政治学者、東京大学客員教授) 入場料800円 会場：かながわ労働プラザホール(JR石川町駅徒歩3分) 主催：日中友好協会神奈川県連合会 問合せ：045-663-0041
- ☆9月24日(土) 18:30～ **ドキュメンタリー映画「2887-アベ政治を検証する」上映会** 会場：麻生市民館大会議室(定員150名、小田急線新百合ヶ丘駅北口徒歩3分) 資料代1000円 主催：九条の会麻生連絡会 連絡先：若槻080-8725-8360
- ☆9月24日(土) 18:30～ **第164回市民憲法講座：憲法と国葬について考える** お話：石村修さん(専修大学名誉教授) 会場：文京区民センター3A(地下鉄春日または後楽園駅すぐ) 参加費800円 主催：許すな！憲法改悪市民連絡会(03-3221-4668)
- ☆9月25日(日) 10:00～ **このまちフェスタ** 会場：すくらむ21大ホール(武蔵溝ノ口駅徒歩10分) 紫村千恵子(シャンソン歌手)の歌 特別講演：小田山大和(小田原かなごてファーム代表)「気候危機にストップを！」 しろたにまもととゴローちゃんの腹話術 石田和子(日本共産党県議)の県政報告 参加協力券500円、学生・障害者500円、18歳未満無料 主催：実行委員会など 問合せ：090-8346-2155(斎藤さん)
- ☆9月25日(日) 13:00～17:00 **第17回シンポジウム歴史教科書・いままでとこれから 新科目「歴史総合」「日本史探求」「世界探求」と歴史教育の課題** I. 桐生海正さん(歴史学研究会)(仮)「歴史総合」教科書—その特徴と課題、II. 教科書ネット21ワーキンググループ(仮)「探求科目」特徴と課題、III. 小嶋茂稔さん(東京学芸大学)(仮)「歴史総合」の教員養成の課題 会場：早稲田大学早稲田キャンパス7号館307教室(定員65名) 資料代：一般1000円、学生・院生500円 会場参加・オンライン参加 主催：歴史学研究会ほか 連絡先：歴教協(090-8100-1038)
- ☆9月25日(日) 13:15～16:15 **講座「マルクス/エンゲルスの『ドイツ・イデオロギー』を読む」ガイダンス** 会場：神奈川公会堂1号会議室(東神奈川駅西口徒歩4分) 講師：渡辺憲正(関東学院大学名誉教授) 資料代900円 主催：マルクス/エンゲルス原典講読会 申込み：megenten@gmail.com
- ☆9月25日(日) 13:30～16:00 **講演と音楽のつどい「戦争しないためにできることは・・・」** 会場：茅ヶ崎市民文化会館小ホール(JR茅ヶ崎駅徒歩8分) 講演：孫崎享さん(元外務省国際情報局長) バンドゥーラによる引き語り：カテリーナさん チケット：前売500円、当日700円、大学生以下無料 予約・問合せ先：090-6489-3739(林)、chigasaki9jou@yahoo.co.jp 主催：九条の会・ちがさき

- ☆9月25日(日)15:30～ **神奈川県平和委員会第64回定期大会** 記念講演：川田忠明氏(日本平和委員会常任理事)「核兵器禁止運動と日本の課題」 会場：海老名市文化会館 3階351号多目的室 主催：神奈川県平和委員会(045-231-0133)
- ☆9月25日(日)18:00～ **#総がかりユースアクション #国葬反対 街頭集会** 場所：新宿駅 東南口 主催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会青年PT
- ☆9月26日(月)14:00～ **国葬反対大集会「今回の国葬は、法的にも、政治的にも無理がある」** 会場：衆議院第一議員会館地下1階大会議室 特別講演：小林節(慶応大学名誉教授)、各界からの発言：鳥越俊太郎(ジャーナリスト)、高山佳奈子(京都大学教授)、植草一秀(経済評論家)、瀬藤厚(山口大学名誉教授)、船橋邦子(元和光大学教授)、足立昌勝(関東学院大学名誉教授) 申込先：メール(murayamadanwa1995@ybb.ne.jp)に申し込みを。250名に達し次第締め切ります。主催：安倍元首相の国葬を許さない会 連絡先：090-9399-3941(松平)
- ☆9月26日(月)18:00～ **憲法改悪を許さない 総がかり行動 署名街頭宣伝** 場所：新宿駅西口 小田急百貨店前 共催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会／9条改憲NO！全国市民アクション
- ☆9月26日(月)18:00～20:00 **憲法施行75年・連続シンポ：憲法と平和 第3回「敵基地攻撃能力と日米一体化」** 講師：半田 滋さん(防衛ジャーナリスト) 会場：神奈川県弁護士会館5階(定員50名) 各回ごとに往復葉書で、講演会の回、憲法講演会申込み、住所、氏名を書いてください。送り先：〒231-0021 横浜市中区日本大通り9 神奈川県弁護士会業務課 オンラインでの参加も申し込みます。 主催：神奈川県弁護士会 問合せ：045-211-7705
- ☆9月27日(火)14:00～ **安倍元首相「国葬」反対！9.27国会正門前行動** 場所：国会議事堂正門前 主催：安倍元首相の『国葬』に反対する実行委員会 連絡先：憲法9条を壊すな！実行委員会(03-3221-4668)、戦争させない1000人委員会(03-3526-2920)、憲法を守り、いかす共同センター(03-5842-5611)
- ☆9月28日(水)14:00～ **日中国交正常化50周年記念大集会「中国を仮想敵国に仕立て上げて、着々と戦争準備に突き進んで良いのか。中国は敵ではない。最大の貿易相手国だ一日中友好こそ、日本の最大の安全保障の一つだ」** 事前申込み要 会場：衆議院第一議員会館地下1階大会議室(地下鉄丸ノ内線国会議事堂前駅徒歩4分) 主催者挨拶：藤田高景 来賓挨拶：村山富市、鳩山由紀夫、孔鉉佑、森田実 日中友好の音楽 記念講演：浅井基文(元広島平和研究所所長)「9条及び声明・条約の初心に戻ろう」 主催：実行委員会 申込先：murayamadanwa1995@ybb.ne.jp
- ☆9月28日(水)18:30～ **自然エネルギー連続講座第3講** 講師：豊田陽介さん(NPO法人気候ネットワーク上席研究員) 脱炭素地域づくりと太陽光発電これからの太陽光発電普及の方向性と可能性 参加・資料代：1回800円(学生：無料) 4回連続ご参加の方は2,800円 講演レジュメ：Zoom参加者には事前にデータで講演レジュメをお送りします。紙ベースのレジュメをご希望の方は、郵送費の実費等として1回につき150円のご負担をお願いします。申込み：5月15日までに、メールまたはFaxでの申し込みの項目 名前、電話番号、住所、パソコンのメールアドレス、参加講座(○印を) 第3講 参加形態(会場 Zoom) 紙ベースレジュメ(希望 不要) 第1次分として5月15日までにメールかFax、郵便などで事務局まで申し込み下さい。申込みいただいた方には、事務局より請求書と郵便振替用紙をお送りします。郵便振替かゆうちょ銀行への振り込みでお願いします。申込先・主催：原発ゼロの会・エネルギー部会(〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10 370号、電話06-6949-8120 FAX06-6949-8121 メールnakamura@oskougai.com)
- ☆9月30日(金)14:30～16:30 **田中優子さん講演会「迫る改憲発議ー改憲4項目という入り口」** 会場：杉田劇場ホール(JR新杉田駅直結、らびすた5階) 参加費：一般1000円、学生500円 講師：田中優子さん(法政大学前総長、九条の会世話人) 映画「壊すな憲法、守ろう九条」(河野優司監督)の上映 主催：根岸線沿線九条の会連絡会(090-7175-1911、後藤)
- ☆9月30日(金)17:00～19:00 **『ヨコハマ市民自治を考える会』の定例会** かながわ県民センター711号室 市民自治に関心のある方は是非お越し下さい。Eメールkura335200@star.ocn.ne.jp 参加費300円
- ☆9月30日(金)17:00～17:30(雨天中止) **ロシアはウクライナから即時撤退せよ ロシア大使館前行動** 場所：ロシア大使館前(大使館近くの飯倉交差点セイレブン前集合) 問合せ先：日本平和委員会(03-3451-6377)、日本AALA連帯委員会(03-6453-7297)
- ☆10月1日(土)13:30～ **中国映画を観る会「黄色い大地」(陳凱歌監督)上映会** 会場：戸塚区役所3階多目的スペース(戸塚駅西口徒歩2分) 資料代500円 主催：日中友好協会横浜西南支部 問合せ：大幡(080-5081-6522)
- ☆10月1日(土)13:30～16:00 **第18回2022横浜市非核兵器平和都市宣言市民のつどい** 会場：かながわ県民センター2階ホール(横浜駅西口徒歩5分) 講演：秋葉忠利(前広島市長)「都市からの核のない世界へ」 報告：和田征子(横浜市原爆被災者の会会長)「人の英知で核廃絶をーNPT再検討会議で演説して」 資料代800円、高校以下無料 主催：実行委員会 問合せ：090-8726-5227(吉沢さん)
- ☆10月1日(土)14:00～16:00 **学習会「こども家庭庁で保育はどうなる？」** 会場：日本共産党神奈川県委員会会議室(東神奈川駅西口徒歩5分) 講師：中西新太郎(横浜市立大学名誉教授) zoomあり jcp.hoiku.kosodate@gmail.com 主催：日本共産党神奈川県保育・子育て後援会 問合せ：045-432-2101
- ☆10月1日(土)14:00～16:00 **『日本の科学者』第11回オンライン読者会** 編集委員会は、隔月でオンライン

読者会を開催しています。読者会では、直近号掲載の論文執筆者をゲストに迎えて、論文の意図や背景、これからの課題などを読者と直接対話します。特集や論文をより深く理解できると好評です。皆さんのご参加を歓迎します。「社会的ひきこもりの人々の今日的課題」(9月号特集) ゲスト：サリネンれい子さん(スウェーデン在住) 開催方法：オンライン(Zoom Meeting) 参加申込みは、『日本の科学者』編集委員会zenkoku jsa. gr. jp まで

- ☆10月2日(日) 10:00~12:00 日中友好協会川崎支部第13回中国映画会 映画「葫蘆島(ころとう)大遺返」上映 会場：中原市民館第2会議室(武蔵小杉駅徒歩5分) 資料代500円 問合せ：044-877-1266(近藤さん)
- ☆10月2日(日) 11:00~12:00 衆院議員・早稲田ゆきと神奈川県議会議員・飯野まさたけ 国政・県政報告会 経済学者・金子勝さんと日本の政治・経済危機を考える 会場：鎌倉芸術館小ホール(大船駅笠間口・東口徒歩10分) 参加費1000円 定員300名 申込み・問合せ：立憲民主党神奈川県第4区総支部 早稲田ゆき事務所へFAXで、氏名、同伴者数、住所、電話番号、メール、団体名、所属などをお送りください。
- ☆10月5日(水)~13日(木) 10:00~16:00 強制労働犠牲者の史実を伝える北海道・笹の墓標展示館 全国巡回展 東京 会場：築地本願寺第二伝道会館2階(地下鉄日比谷線築地駅出口1直結) 問合せ：sasanobohyo.tokyo@gmail.com 公式サイト：SASANOBOHYO.COM
- ☆10月8日(土) 10:00~17:00 第20回 男女共同参画学協会連絡会シンポジウム 男女間の積極的格差改善措置(女性限定公募・クォータ制など)について考える~より公平な社会の実現を目指して~ 会場：東京大学 武田先端知ビル武田ホール 一般の方はオンラインでご参加ください プログラム：第5回科学技術系専門職の男女共同参画実態調査報告：講演1 第5回科学技術系専門職の男女共同参画実態調査結果の概要報告 須藤雄気(日本生物物理学会 岡山大学 教授)、講演2 第5回科学技術系専門職の男女共同参画実態調査における自由記述回答の紹介 岡田往子(日本原子力学会 東京都市大学 客員准教授)、講演3 科学技術系専門職の男女共同参画実態調査に基づく提言・要望 志牟田美佐(日本生理学会 東京慈恵会医科大学 講師) ポスターセッション(昼食を含む) 13:00~基調講演：講演1 弁護士会における男女共同参画推進特別措置(女性副会長クォータ制等)の導入について 山田秀雄(山田・尾崎法律事務所代表 弁護士)、講演2 候補者均等法の可能性：数値目標の効果と課題 三浦まり(上智大学教授)、講演3 東北大学工学研究科のDEI推進プロジェクト 湯上浩雄(東北大学大学院工学研究科長教授)、講演4 Waffleの活動と格差是正のためにすべきこと 田中沙弥香(一般社団法人Waffle 理事長) パネル討論 パネリスト：山田秀雄、三浦まり、湯上浩雄、田中沙弥香 ファシリテーター：佐々木成江(お茶の水女子大学教授) 主催：一般社団法人男女共同参画学協会連絡会 後援(予定)：内閣府男女共同参画局、文部科学省、厚生労働省、(経済産業省)、(日本学術会議)、国立研究開発法人科学技術振興機構、独立行政法人国立女性教育会館、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人日本私立大学連盟 問合せ：第20回男女共同参画学協会連絡会事務局(danjo_office20@djrenrakukai.org)
- ☆10月8日(土) 13:30~ 講演「平和をどのように築いていくか？」 会場：横浜上野町教会(JR山手駅徒歩13分) 講師：太田伊早子(弁護士) 参加費500円(高校生まで無料) 主催：本牧・山手九条の会 問合せ：045-741-3195(建設横浜みなと支部)
- ☆10月8日(土) 14:30~16:30 館野鉄工所米軍機墜落事故 市民の集い・話し合ひましょう 会場：大和市文化創造拠点シリウス6階の610号室(小田急&相鉄線の大和駅下車 東側に徒歩3分) 主催：実行委員会 問合せ：090-2669-4219(久保さん)
- ☆10月9日(日) 14:00~ 映画「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯」(桂壮三郎監督)上映会 会場：横浜健康福祉センター4階ホール(桜木町駅徒歩2分) 料金1000円 主催：実行委員会 事務局：国賠同盟横浜中央支部(045-844-0143、宗形さん)、国民救援会神奈川県本部(渡場)
- ☆10月9日(日) 14:00~16:00 前川喜平さん「これからの子どもたちと教育」を語る 会場：秦野市立保健福祉センター(小田急線秦野駅からバス「保健福祉センター前」下車徒歩1分) 講師：前川喜平(元文部科学省事務次官) 参加費無料 主催：秦野の教育を考える会 問合せ：090-5332-4513(片倉さん)
- ☆10月9日(日) 14:00~16:30 第82回学習会 私たちは敗者ではない! 9条を守り左翼再生を展望できる希望の芽を探す 会場：宮前市民館第4会議室 資料代：300円 講師：大塚茂樹氏(筆名・中野慶『小説岩波書店取材日記』著者) 主催：宮前九条の会 連絡先・事務局 044-855-8896(若原)
- ☆10月10日(土) 13:00~15:00 横浜の中学校給食は“できたてをみんなで食べられるものに” シンポジウム 会場：横浜情報文化センター(みなとみらい線日本大通り駅直結) 参加無料 市政報告 オンライン講演：阿部彩(東京都立大学教授)「子どもの貧困と中学校給食」 親子スペースあり オンライン中継あり 主催：日本共産党横浜市議団 問合せ：045-671-3032
- ☆10月12日(水) 18:00~21:00 オルタナティブな日本をめざして(第79回)：「福島原発訴訟と6.17最高裁判決」(馬奈木厳太郎弁護士：新ちょぼゼミ) 講師：馬奈木厳太郎(弁護士) 会場：スペースたんぼぼ(JR水道橋駅西口徒歩5分) 参加費(資料代含む)800円(学生400円) 予約先：03-3238-9035(たんぼぼ舎)
- ☆10月15日(土)~25日(火) 10:00~22:00(最終日は18時まで) ピースフェスティバル：展示：横須賀基地で検出された泡消火剤「PFOS」の危険性 会場：汐入サポートセンター 入場無料 主催：ピースフェスティバル2022実行委員会(全造船浦賀分会内、046-841-0346)

- ☆10月15日(土) 13:00～16日(日) 15:30 **2022年第67回日本母親大会 in 埼玉・群馬** 15日13時～16時 問題別集会・分科会 会場：埼玉県さいたま市内4会場、桶川市内1会場 16日12時～14時30分 全体会 会場：Gメッセ群馬・展示ホール 記念講演：田中優子さん(法政大学前総長)「自由を生き抜く実践知」 協力会員券1日1500円 主催：実行委員会(03-3230-1836)
- ☆10月15日(土)14:00～ **秋の学習会：攻められたらどうするのかという問題を考える 平和と人権が守られるために** 会場：かながわ県民センター301(横浜駅西口徒歩5分) 資料代500円 講師：田中淳哉さん(弁護士) 主催：平和を守り、行動する神奈川女性の会 連絡先：045-662-8148
- ☆10月15日(土) 14:00～16:00 **日本の食と農を考える2022年度公開研究会 第4回 JSA食糧問題研究委員会** 参加無料 西村一郎(食糧問題研究委員会)「生協の産直を考える」 Zoomによるリモート形式 ミーティングID: 823 6102 9720 パスコード: 149340
- ☆10月16日(日) 14:00～ **第8回海老名市民平和集会&パレード** 場所：海老名中央公園(小田急海老名駅徒歩2分) 七重の塔の前広場で集会 15時～パレード 主催：実行委員会 問合せ：090-9958-8285(神谷さん)
- ☆10月17日(月) 13:30～16:30 **2つの原発裁判のいま…[志賀と福島] 現地からの報告** お話：志田弘子さん、三瓶春江さん、大門高子さん 会場：渋谷区本町区民会館(地下鉄西新宿駅徒歩7分) 参加費1000円 要事前申込み 申込先：qq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp 企画：「ヒロシマ講座」(竹内さん)
- ☆10月18日(火) 14:00～15:00 **「日本の科学者」「支部通信」発送作業と支部幹事会** 会場：かながわ総研会議室(横浜市中区不老町2-8-8 不二ビル6階604号室、045-662-9839) 交通：JR関内駅南口または地下鉄伊勢佐木長者町徒歩5分、旧横浜文化体育館北側 連絡先：飯岡ひろし(携帯電話080-1987-0994、E-mail: iioka408(at)gmail.com)
- ☆10月20日(木) ①14:30～、②19:00～ **映画「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯」(桂壮三郎監督)上映会** 会場：茅ヶ崎市民文化会館小ホール(JR茅ヶ崎駅北口徒歩10分) 前売り：一般・シニア1000円、当日1200円、大学生500円、障害者・高校生以下無料 プレイガイド：茅ヶ崎市民文化会館、長谷川書店 主催：実行委員会 連絡先：090-9816-5874(東)、090-5763-1536(一宮)
- ☆10月22日(土) 10:00～11:45 **港南台9条の会例会「宗教と憲法」** お話：秋吉隆雄さん(牧師) 会場：港南台地区センター和室(JR根岸線「港南台駅」10分) 問合せ：成田知子さん(090-8502-8580)
- ☆10月23日(日)13:00～ **ピースフェスティバル：10.23軍港クルーズ 横須賀基地一周** 13時三笠公園出港(集合15分前) 乗船料500円 解説付き 予約制 予約：メールm_milai@ybb.ne.jpまたはFax.046-823-6031へ。主催：ピースフェスティバル2022実行委員会(全造船浦賀分会内、046-841-0346)
- ☆10月23日(日) 13:30～ **学校に自由と人権を！10・23集会** 会場：日比谷図書文化館地下大ホール(地下鉄霞が関駅B2・C4出口徒歩3分) 資料代500円 講演：小澤隆一さん(東京慈恵会医科大学教授)「憲法9条の危機に抗して」 ライブ：岡大介さん カンカラ鳴らして政治を「演歌」する 特別報告：東京「君が代」裁判五次訴訟原告団、ILO/ユネスコの勧告について 主催：「日の丸・君が代」不当処分撤回を求める被処分者の会ほか 連絡先：090-5327-8318(近藤)
- ☆10月28日(木)～29日(金) **自然エネルギー連続講座視察見学会 自然エネ推進条例やおひさまファンドなどで有名な長野県飯田市の自然エネ・再エネの取り組みの視察と懇談** 参加・資料代：800円 交通費と宿泊代(1泊2食)21,500円。27日・28日の昼食代は別途実費 27日は午前8時に堺筋本町の大阪民医連前にお集まりいただき、貸切バスにて飯田市に向かいます。28日は午後6時ごろ同所に帰る予定です。募集人数は、マイクバスの定員の半分の14名とします(申し込み先着順)。なお、コロナの感染状況によっては中止もあり得ることを予めご了承ください(参加費は返金します) 申込み：5月15日までに、メールまたはFaxでの申し込みの項目 名前、電話番号、住所、パソコンのメールアドレス、参加講座(○印を) 視察・見学会 参加する(参加の場合は○印を) 第1次分として5月15日までにメールかFax、郵便などで事務局まで申し込み下さい。申込みいただいた方には、事務局より請求書と郵便振替用紙をお送りします。郵便振替かゆうちょ銀行への振り込みをお願いします。申込先・主催：原発ゼロの会・エネルギー部会(〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10370号、電話06-6949-8120 FAX06-6949-8121 メールnakamura@oskougai.com)
- ☆10月30日(日) 13:30～17:00 **第57回教科書を考えるシンポジウム 『教育と愛国』から教科書を考える一記述内容への介入、国連への問題な報告** 会場：エデュカス東京5階B会議室(地下鉄有楽町線麴町駅徒歩2分、zoom参加も併用) 講演：映画『教育と愛国』で言いたかったこと 斉加尚代さん(毎日放送ディレクター) 報告：国連に事実を偽る日本政府報告 吉田典裕さん(国際人権活動日本委員会) 資料代800円 申込み：10月26日までに会場参加かzoom参加か、名前、メールアドレスと電話番号、住所を、メールで子どもと教科書全国ネット21(ukyokasho21@a.email.ne.jp)にメールください。zoom参加の方は資料代を次に送金ください。郵便振替口座：00160-5-32242 子どもと教科書全国ネット21 連絡先：子どもと教科書全国ネット21(03-3265-7606)
- ☆11月3日(木・祝) **第10回人権シンポ in かながわ** 会場およびzoomで開催 会場：神奈川県弁護士会館 参加無料 要申込 9:30～12:30 映画「BOX 袴田事件 命とは」(監督：高橋伴明)上映 講演：袴田事件のいま～なぜ、再審裁判は始まらないのか 講師：戸舘圭之さん(弁護士、袴田事件再審請求弁護団) 会館4・5階(定員100名)、13:00～ 人権賞贈呈式 会館5階およびzoomで開催、10:30～12:00 講演：知られざる日本の社会保障予算の現実～貧困解決の肝を医療の現場から考える 講師：本田宏さん(NPO 法人医療制度研究会)

副理事長) zoomのみ、13:00～16:30 映画「ワタシたちハニンゲンダ！」上映会と対談～外国人差別と排除の歴史から現代の課題を考える～ 出演：高賛侑さん(監督)、鄭榮桓さん(明治学院大学教授)、駒井知会さん(弁護士) 定員 300 名先着順 zoomのみ、14:00～16:00 「成年年齢引き下げで何が変わるの？新成人とのQ&A～弁護士による講演と新成人参加型パネルディスカッション」 基調講演：岡本将太さん(弁護士) パネリスト：新成人の方々・藤田香織さん(弁護士)、八幡康祐さん(弁護士) 会館4階およびzoom開催、14:30～16:30 憲法問題シンポジウム 沖縄戦、そして現在の沖縄 #沖縄復帰50年 オンラインツアー「沖縄戦と一中学徒資料展示室」 ガイド：太田光さん(琉球大学院生)、お話「辺野古新基地建設、沖縄が直面する様々な問題」 講師：北上田源さん(琉球大学教育学部准教授) zoomのみの開催 主催：神奈川県弁護士会 問合せ：045-211-7715 申込みは先着順 申込み：下記のurlからアクセス願います。

<https://www.kanaben.or.jp/news/evevt/2022/sympo2022.html>

- ☆11月3日(木・祝)13:30～15:40 **2022憲法を考える11.3県民集会「改憲発議をさせない私たちの憲法論議」** 会場：かながわ県民センターホール(横浜駅西口徒歩5分) 講演：額満厚人(明治大学特任教授)「新たな段階を迎えた護憲運動の現在とこれから～軍事国家日本への道を阻むために～」、神奈川からの報告：新倉裕史さん(非核市民宣言運動コソカ) 資料代：500円 申込み：<https://www.facebook.com/kanagawa.kenpo.forum> から申し込みください(先着130人) 主催：かながわ憲法フォーラム 連絡先：鈴木・峰尾 (045-231-2479)
- ☆11月5日(土) 13:00 **小田急江ノ島線高座渋谷駅西口集合 第26回かながわ反戦ユア「厚木基地の今を巡る」** 徒歩で「厚木基地の南部」を見学し厚木基地の実態を観察する。学習センターまで徒歩で移動・高座渋谷学習センターで、基地・第5次訴訟の説明 資料代：1000円 主催：かながわ平和憲法を守る会(連絡先：瀬川・090-1105-6980)
- ☆11月12日(土) 9:30～13日(日) 16:00 **第20回「戦争のない世界のための国際社会と東アジアの役割」フォーラム・東京会議** ハイブリッド開催 会場：全国教育文化会館(エデュカス東京)7階 11日9:30～開会挨拶、基調報告 第1セッション「揺れる国際秩序の中での東アジア平和の道を探る」、第2セッション「市民社会をめぐる課題と教育」 特別報告(フォーラムの20年を振り返って) レセプション 18:30～ 12日9:30～ 第3セッション「政治・外交問題になった歴史論争」、第4セッション「歴史認識の争点をめぐる授業実践」 閉会式 16:00 終了 参加費 1日1000円、2日間2000円 申込み：<https://forms.gle/j8erYrPvmhu2xvj6A> 連絡先：子どもと教科書全国ネット (03-3265-7606)
- ☆11月12日(土)13:00～16:00 **全国首長九条の会・第3回総会** 会場：文京区民センター 2-A会議室 総会議事等はZoomとの併用 連絡先：九条の会気付 (03-3221-5075)
- ☆11月15日(火)～20日(日) 10:00～19:00(最終日は15時まで) **伊藤孝司写真展 平壤の人びと横浜展** 会場：かながわ県民センター1階展示室 入場無料 ギャラリートーク：各日15時より、作者が写真解説をします 主催：実行委員会 (090-8818-1431、高梨)
- ☆11月16日(水) 18:30～ **自然エネルギー連続講座第4講** 講師：鈴木靖文さん(有限会社ひのでやエコライフ研究所代表取締役) エネルギー政策と省エネ・エコライフ 参加・資料代：1回800円(学生：無料) 4回連続ご参加の方は2,800円 講演レジュメ：Zoom参加者には事前にデータで講演レジュメをお送りします。紙ベースのレジュメをご希望の方は、郵送費の実費等として1回につき150円のご負担をお願いします。申込み：5月15日までに、メールまたはFaxでの申し込みの項目 名前、電話番号、住所、パソコンのメールアドレス、参加講座(○印を) 第3講 参加形態(会場 Zoom) 紙ベースレジュメ(希望 不要) 第4次分として5月15日までにメールかFax、郵便などで事務局まで申し込み下さい。申込みいただいた方には、事務局より請求書と郵便振替用紙をお送りします。郵便振替がゆうちょ銀行への振り込みでお願いします。申込先・主催：原発ゼロの会・エネルギー部会(〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10370号、電話06-6949-8120 FAX06-6949-8121 メールnakamura@oskougai.com)
- ☆11月18日(金) 16:00～17:30 **Zoom セミナー 経済安全保障推進法って何？ 市民生活に どう関係してくるの？** 講師：海渡雄一(弁護士)、天笠啓祐(ジャーナリスト)、司会：小寺隆幸(軍学共同反対連絡会事務局長) 事前申込み：参加希望者は事前に下記メールあてに必要な事項明記の上、11月15日までに申し込 みてください。必要事項：名前、職業、メールアドレス 申込み先：E-mail jreikochan@yahoo.co.jp またはこちらから → <https://forms.gle/R5ximFrQaZeZ2zZZ8> 参加費：無料(寄付歓迎) 郵便局からの送金の場合：口座番号10290-70860881、他行からの送金の場合：ゆうちょ銀行 028 店(ゼロニハチ) 普通 7086088 口座名義 神野玲子 当日の詳細案内：申込みされた方には11月15日ごろにzoomのURL等を案内します。主催：ゲノム問題検討会議 <https://www.gnomeke06.net/> 問い合わせ：神野玲子 E-mail jreikochan@yahoo.co.jp、携帯番号090-2669-0413
- ☆11月19日(土)～12月11日(日) **日本科学者会議第24回総合学術研究集会 in 大阪 新型コロナウイルス・気候危機下の科学と社会－脱炭素・脱原発・脱貧困を求めて－** 会場：大阪大学とオンライン 11月19日 全体会1：下田正(大阪大学名誉教授) 演題「戦争と平和と核兵器の開発の歴史を中心に」、全体会2：中川敬介(岐阜大学応用生物科学部准教授) 演題「コロナウイルスと One Health」 12月11日 全体会3：浅岡美恵(京都弁護士) 演題「気候危機と人権」 主催：JSA 24総学実行委員会 問合せ：24sogaku@jsa.gr.jp <https://jsa.gr.jp>
- ☆11月19日(土)14:00～ **神奈川合唱団演奏会2022 飛行機よ** 会場：サルビアホール(JR鶴見駅または京急鶴見駅 徒歩2分、シークレイン4階) 全席自由席：一般1500円、障害者・中高生500円、小学生以下無料 プログラム：

五つの混成合唱曲 飛行機よ、Triangle(SMAP)、童神(古謝美佐子)、島唄(The Boom)、Human Rights(笠木透)、日本国憲法前文(きたがわてつ) 問合せ・申込み: 神奈川合唱団(090-2483-8812、河野)

☆11月20日(日) 14:00~16:00 **第88回草の根歯科勉強会 戦後史一戦争責任から戦後責任一を考える** 会場: 梨の木カフェ(水道橋駅徒歩3分、会場は10名まで) zoom併用 要申込: 電話03-5340-9282、yayoiokada@pcsu.mfnet.ne.jp 講師: 内海愛子氏(恵泉女学園大学名誉教授) URL、ID、パスワードは後日知らせます。主催: 草の根歯科研究会

☆11月25日(金)~27日(日) **なくそう! 日米同盟・米軍基地 2022年日本平和大会** 会場: 東京多摩・永山情報教育センター(会場参加とオンライン) 25日午後 横田基地調査交流行動 26日10時~ 開会集会、13時30分~ シンポ、分科会 27日10時~12時 閉会集会

☆12月6日(火) 14:00~ **安保法制違憲かながわ訴訟第1回審理** 東京高裁 101号法廷

☆12月10日(土) 13:30~16:30 **自然エネルギー連続講座シンポジウム** 内容: 報告「各自治体の取り組みの現状と課題」ー自治体アンケートの集計結果ー、シンポジウム「自然エネ100%の大阪を目標として」、大阪の電力需要と自然エネ・再エネ100%を目指して、大阪での自然エネ・再エネを飛躍させるために、大阪経済の活性化と自然エネ・再エネ、大阪府・市政のエネルギー施策の実態と問題点 資料代: 500円(学生: 無料) 4回連続ご参加の方は2,800円 講演レジュメ: Zoom参加者には事前にデータで講演レジュメをお送りします。紙ベースのレジュメをご希望の方は、郵送費の実費等として1回につき150円のご負担をお願いします。申込み: 5月15日までに、メールまたはFaxでの申し込みの項目 名前、電話番号、住所、パソコンのメールアドレス、参加講座(○印を) シンポジウム 参加形態(会場 Zoom) 第1次分として5月15日までにメールかFax、郵便などで事務局まで申し込み下さい。申込みいただいた方には、事務局より請求書と郵便振替用紙をお送りします。郵便振替かゆうちょ銀行への振り込みをお願いします。申込先・主催: 原発ゼロの会・エネルギー部会(〒540-0026 大阪府中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10 370号、電話06-6949-8120 FAX06-6949-8121 メールnakamura@oskougai.com)

☆12月24日(土) 13:30~16:30 Zoom 市民フォーラム 多数の患者の全ゲノム解析推進とはー差別生まぬようにするにはー 講師: 松原洋一先生(国立成育医療研究センター理事、東北大学名誉教授)、横野恵先生(早稲田大学社会科学部 准教授)、武藤香織先生(東京大学医科学研究所教授) 司会: 島藺進先生(大正大学客員教授、東京大学名誉教授) 参加方法: 事前予約必須(予約受付期間は即日から12月21日まで) 予約方法: セミナー名「多数の患者の全ゲノム解析推進とは」(必須)、名前(必須)、連絡先(E-mail 必須)を明記の上、下記 E-mail 先へ申込みください。E-mail: jreikochan@yahoo.co.jp 神野玲子 またはこちらから → <https://forms.gle/5xChmXuZCnn4CNtU6> E-mail アドレスを誤ると参加案内が送れませんので注意してください 参加費: 1000 円 12月21日までに下記に振込みください。郵便局からの送金の場合 口座番号 10290-70860881、他行からの送金の場合 ゆうちょ銀行 028 店(セロニハチ) 普通 7086088 口座名義 神野玲子 案内詳細: 振込確認後、案内および Zoom URL を12月21日頃メールにて送ります。主催: ゲノム問題検討会議 <https://www.gnomeke06.net/>

2023 年度 JSA 助成研究を募集します JSA 研究助成委員会

日本科学者会議助成要綱に則り、次の要領で2023年度JSA助成研究を募集します。この研究助成には、JSA会員ならどなたでも応募できます。

- ・公募期間: 2022年11月1日~2023年1月末 審査: 2023年2月 研究期間: 2023年4月開始
- ・研究報告書提出: 複数年実施の研究も含め毎年3 月末迄に提出すること。
- ・研究成果公表メディア選択報告: 研究終了年度末から3ヶ月後(6月末) までに行うこと。
- ・研究助成限度額: 単年度研究20万円、複数年研究 年15万円(3年が上限)
- ・助成予算 毎年 120 万円
- ・応募方法: JSAウェブサイト <http://www.jsa.gr.jp> の会員専用ページ(ユーザー名とパスワードをご存じない場合は所属支部役員にお問い合わせ下さい) から申請書類「JSA 研究助成応募(様式1)」をダウンロードし、所要事項を入力し申請書ファイルを完成させて下さい。
- ・申請書ファイルは、公募期間内(厳守)に全国事務局研究企画部(kenkyukikaku.jsa.gr.jp)宛に「2023 年度研究助成応募」というタイトルの電子メールに添付して送信して下さい。申請受付後、速やかに返信メールを送ります。もし返信が届かない場合は、上記アドレスに問い合わせてください。
- ・各地区から互選された9人の研究助成委員に研究企画部長を加えた10名で構成する研究助成委員会が、提出された申請を審査します。多数の応募をお待ちしています。
- ・なお、日本科学者会議助成要綱は会員専用ページにあります。

次号の原稿の募集: 近況、論説、報告、旅行記、論評、自著紹介、書評、その他、原稿をメールまたはファックスでお寄せください。毎月10 日ごろの締め切りです。

送り先: 後藤仁敏(E-mail: goto(at)kd5.so-net.ne.jp、Fax: 045-894-1052)